

事例 施設園芸におけるハウスの環境の管理

■ LPWA サービス導入の背景

□LPWA 導入の背景

施設園芸における安定した品質・収量の確保のため、ハウス環境の計測・管理が必要であるが、巡回等に要する人的工数や機器の導入・運用コストが多くかかっており、作業効率化や省力化が課題となっていた。

□LPWA 導入の目的

ハウス環境の計測・管理を LPWA を用いたデバイスで行うことにより、巡回の手間を減らし人的工数の削減を図るとともに、計測データを自動で記録することにより、温度変化等の傾向を見える化する。また、LPWA 通信を用いることで、導入・運用コストを抑える。

■ 実証実験の取組内容について

□取組内容の概要

ハウスの環境の計測・管理については、ハウス内の温度・湿度や照度等が必要であるため、LPWA 通信デバイスを用いて、これらのデータを自動で取得し、管理する。

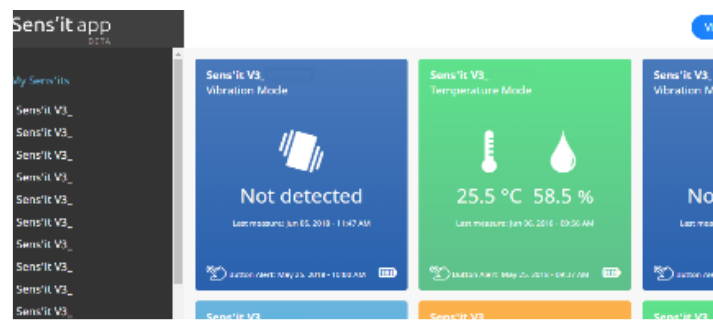


□導入した機器



<温度・湿度センサー>

□ サービス利用イメージ



<温度・湿度 管理画面>

□ 取得データの概要

項目：温度・湿度、照度

取得タイミング：10分～1時間間隔

■ 導入効果

巡回等に要する人的工数の削減。機器の導入・運用コストの削減。

■ サービス提供事業者

KCCS (株)